

平成29年度第2回教育委員会定例会会議録

1. 日時 平成29年5月26日 午後2時57分

2. 場所 矢巾町公民館1階会議室

3. 出席委員

教育長	和田 修
教育長職務代理者	関村 昭子
委員	大坊 一男
委員	掛川 はるな
委員	齊藤 学

4. 説明のために出席した職員

学務課長	村松 康志
社会教育課長	野中 伸悦
共同調理場所長	佐々木 忠道
学務課長補佐	田村 琢也

5. 開会

午後2時57分、平成29年度第2回教育委員会定例会を開催する旨を宣した。

6. 委員点呼

委員全員の出席を確認し、会議が成立する旨述べた。

7. 会期の決定

5月26日の一日と決定する。

8. 報告

○教育長

それでは4. 報告に入ります。報告第4号「平成29年度矢巾町立小中学校評議員の委嘱について」、事務局より説明をお願いします。

○学務課長補佐

別紙資料に基づき朗読する。

○教育長

報告第4号について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

次に、報告第5号「矢巾町教育委員会の活動報告について」、事務局より説明をお願いします。

○学務課長補佐

別紙資料に基づき朗読する。

○教育長

報告第5号について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

9. 議事

○教育長

それでは、5. 議事に入ります。議案第4号「平成28年度教育委員会事務事業点検評価について」、事務局より説明をお願いします。

○学務課長補佐

別紙資料に基づき朗読し説明する。

○学務課長

別紙資料に基づき説明する。

13ページの「(1) 豊かな心の育成」の「(1) 道徳教育の充実」「①道徳教育研修会」の中で、「特別の教科道徳」の実施に向けた取り組みとして年1回以上の校内研を実施している学校の割合が目標値小学校75%、中学校50%に対して実績値小学校50%、中学校50%ということでB評価としております。

14ページの「(1) 豊かな心の育成」の「(3) 教育相談機能の充実」「①学校適応指導事業(こころの窓)、②スクールカウンセラー配置事業(県事業)、③小・中連携推進事業」の中で、不登校児童生徒数が目標値小学校1人、中学校16人に対して実績値小学校3人、中学校20人となってしまったことでB評価としております。

「(2) 確かな学力の保障」の「(1) 確かな学力の保障」「①教育研究所運営事業(CRT・家庭学習)、②学校公開事業、③紫波郡教育研究会研修会」の中で、学習定着度状況調査における県平均の比率が目標値小5で104%、実績値96%、目標値中2で104%、実績値98%ということで目標を達成できませんでした。B評価とさせていただきます。

15ページの「(3) 健やかな体の育成」の「(2) 体力向上や運動の親しむ環境づくり」「①小学校教育振興事業(小学校体育連盟への補助)、②小中学校生徒各種大会参加補助事業、③体力向上事業(大学生を小学校に派遣)」の中で、小学校体力・運動能力調査の総合評価A・B・C段階の児童の割合が目標値小5・6で80%に対して実績値77%ということでB評価としております。

17ページの「(2) 学校を支える教育環境の充実」の「(1) 教育研究所事業の充実」「①教育研究所運営事業、②教育相談事業、③適応教室の充実、④幼児ことばの指導」の中で、幼児言葉の巡回指導を保護者の望む時間帯と通常の指導時間帯が重なるため実施できなかったためB評価としております。

○社会教育課長

21ページの「1 社会教育の充実」の「(1) 生涯にわたる学習の促進」「③「地域づくり型生涯学習」の推進」の中で、まちづくり出前講座は国体で取り組んだラジオ体操とスポーツチャンバラが多かったことと、各種ボランティアの育成支援にあたっては学校生活との調整が難しい課題となっており、引き続き学校・地域に働きかけていく必要があるためB評価としております。「(2) 公民館、図書室の利活用の推進」「③図書センターの充実」の中で、今年度購入冊数が5,286冊、年度末蔵書数が45,609冊となっております。図書センターの利用促進ということで来室者数は延べ95,069人となっております。蔵書の充実に向けて今後も努力が必要と判断しました。

のでB評価としております。

22ページの「(3) 社会教育施設の整備」の中で、各施設の補修管理に努めてまいりましたが、老朽化・耐用年数超過が懸念されており、早期の修繕を要する状態となっているためB評価としております。「2 芸術・文化の振興」の「(1) 芸術文化活動の推進」「②文化施設の活用」の中で、稼働率80%という県内中規模ホールとしては高い利用率を維持しており、活用が図られていると評価されております。しかし各団体の参加者の増員・技術向上は引き続き課題となっていることからB評価とさせていただきます。

23ページの「(2) 文化財の保存と活用」「④歴史民俗資料館の充実」の中で、資料館の入館者数は1,697人でございました。8月9日には小学生向けの歴史探検ツアーわたまるキッズを実施しており、16人の参加をいただきました。一般来館者数増加のため、展示企画やガイドの工夫が課題となっていることからB評価とさせていただきます。「3 スポーツ・レクリエーション活動の振興」の「(1) 生涯スポーツの振興」の中で、幅広い年代層を対象に生涯スポーツやレクリエーションの普及が図られたが、町民スポーツ大会5種目への全チーム参加は引き続き課題であり、各行政区への積極的な働きかけが必要であるためB評価とさせていただきます。

24ページの「(3) 競技スポーツの推進」「①競技スポーツの振興」の中で、団体競技は健闘したものの個人競技の優勝を逃していることから、一層の競技力向上と種目別協会の組織強化を図る必要があることからB評価とさせていただきます。

○学務課長補佐

〈5 学識経験者の総評を朗読〉

○教育長

議案第4号について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

○齊藤委員

学務課関係で、目標値があつて実績値となっておりますが、目標値を低く掲げれば実績値は当然高くなるということになると思いますが、目標値を設定するときの検討の仕方はどのようになっているのか。目標の立て方が大きな要素になると思います。

○学務課長

やればできるようなことはやることということで目標設定しておりますし、学習定着度のような様々な要素がからんでくるものに関しては、周りの情報を得ながら設定しなければならないと思いますので、専門の方の意見をいただきながらとなります。

○齊藤委員

評価の仕方ですが、自己評価ということで主観性が強いと思いますが第三者的な客観性を求めるのは評価者の方々ということではよろしいですか。

○学務課長

例えば給食に関しての評価ですが、Bと自己評価しておりましたが、評価者の方々には実際の目標値よりも低いのだが一生懸命やっておりますというふうなことでA評価でいいという意見もありました。

○齊藤委員

努力は認めるけど実績値は上がってこない、これほどどこかに問題があると考えられるのではないかと思います。

○掛川委員

15ページの各学校に大会等の補助ということで補助していただきありがたいことだと思います。実際小学校の吹奏楽で出ている方の親から、ほかの市は全然補助が出ないのに矢巾町は出してくれるということがすごくありがたいとおっしゃられていたと聞きました。結構な金額ですが、大会出たから結果が出ないといくらかかるのかわからないかと思いますが、これは要請をして出すのですか。それとも学務課で決められて出しているのでしょうか。

○学務課長

まず申請していただいて、見込みで金額を出していただいて、最後にこのくらいかかりましたということで請求書をいただいて支払いをしております。

○掛川委員

却下されたりすることもあるのですか。

○学務課長

承認する時点で条件がありまして、県大会以上を満たしていれば却下はされません。

○大坊委員

同じ15ページの英語教育の推進という施策に関連して、何年か後に小学校で英語が教科化されることになっているが、現在、教える側の体制なり能力が整っていないことが問題点として指摘されています。英語教師は、たとえば英検何級以上とか、TOEICならば何点以上が必要であるといったことが言われていますが、矢巾町の英語教員あるいは体制の現状はどのようなものか。スムーズに教科化できる状況にあるのか。

○教育長

英語の教科化ということで小学校の3、4年生からとなります。その先を見据えると今度は1年生からということも数年後には開始されると。そういう中で教える側の教員の能力を高めなければいけない、教員が教えることができるための講習、研修をしていく。それから各市町村で雇っているALTの活用、授業で使える教材を開発していく。この3つを重点的にやっていくということで対応していこうとしております。

○大坊委員

28年度の総評で、学務課関係の⑤の意味がよくわからない。幼稚園・保育園と小学校の円滑な接続とあるが。

○学務課長補佐

指摘がありまして28年度も修正はしたのですが、当初学校推進計画の中の施策の体系がございまして、中身が評価の骨組みになっております。その中で幼児教育・保育の支援というところがありまして、その中で幼稚園・保育園・小学校の円滑な接続という表現がございまして。当初それが13ページの1番上のところに私立幼稚園への補助とありますが、幼稚園・保育園と小学校の円滑な接続という表現になっておりまして、具体的施策や主要事務事業の中身が幼稚園就園奨励費補助金ということで合わない指摘ございました。29年度で説明したいと思っておりましたが、29年度か

ら幼稚園・保育園と小学校の円滑な接続という事業を加えることで訂正をしたところでございます。

○教育長

議案第4号について、他に何かご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

それでは、お諮りいたします。議案第4号「平成28年度教育委員会事務事業点検評価について」は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

〈全員異議なしの声〉

ご異議なしと認めます。よって、議案第4号は原案のとおり承認することといたします。

○教育長

次に、議案第5号「平成29年度教育委員会事務事業点検評価の成果目標について」、事務局より説明をお願いします。

○学務課長補佐

別紙資料に基づき朗読し説明する。

学務課の成果目標につきましては、第7次矢巾町総合計画前期基本計画の内容が矢巾町学校教育推進計画の体系の基になる部分でございます。28年度の評価の項目から変わっている関係から29年度につきましても基本的には項目とイコールになる形です。評価者会議において指摘がございましたところもありますので、課内で協議いたしまして29年度の見直しをいたしまして対応しました。中身で変わったところは、幼稚園・保育園と小学校の円滑な接続が追加になりました。28年度はこの部分がございますでしたが、指摘ございまして幼稚園・保育園・小学校の連携ということで職員の研修を行いたいと思ひまして新たに事業を追加したところでございます。評価者会議で評価者の皆様方からのご指摘で3か所ほど修正しておりまして、31ページの「(4) キャリア教育の推進」の成果目標のところ子ども議会の開催とございますが、28年度では別の場所でありまして、子ども議会の開催であればキャリア教育の推進のところは正しいのではないかと指摘ございましてこちらに入れたところでございます。2つ目は同じく31ページの「(2) 体力向上や運動に親しむ環境づくり」の「③体力向上事業(大学生を小学校に派遣)」とありますが、28年度は「(1) 学校体育・健康教育の充実」に入っておりましたが、体力向上であれば(2)に入るのではないかとということで移したところでございます。3つ目は、「(4) 家庭・地域と協働した学校経営の推進」の「(1) 目的達成型の学校経営の推進」の中の成果目標に⑤学校評価とございますが、28年度はその下の「(2) 学校と家庭・地域との協働の推進」にございましたが(1)に入るのではないかとご指摘ありましたのでこちらに入れた形で29年度は全体的な内容は変わりませんが3か所29年度で入る場所を変えたという内容で学務課の部分に関しては変わったところです。

社会教育課に関しては、第6次矢巾町社会教育計画の計画時期が28年度までとなっておりますので、先ほどの評価での28年度部分と29年度の目標の中身につき

ましては変わり、29年度からは第1期の矢巾町社会教育計画に基づいて29年度の項目も28年度に比べて大きく変わった内容ですので、37ページからの内容は28年度から大分変化しておりますので確認していただきたいと思ひます。

○教育長

議案第5号について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

○関村職務代理者

29ページの学校教育の充実で、事業の概要の中に「特別の教科道徳」の校内研の実施している学校の割合が小学校100%、中学校50%というのは、どちらかの学校が、という50%になっているということですよ。これは100%ではないのですか。28年度も同じ目標値でBになっているのですが。

○教育長

どうして100%になっていないのか。本来100%でなければならないはずだと思いますが。去年の数字に合わせているだけなのか。検討させていただきたいです。

○教育長

議案第5号について、他に何かご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

それでは、お諮りいたします。議案第5号「平成29年度教育委員会事務事業点検評価の成果目標について」は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

〈全員異議なしの声〉

ご異議なしと認めます。よって、議案第5号は原案のとおり承認することといたします。

10. その他

○教育長

6. その他に入ります。報告(1)町内小中学校における事故・問題行動等の発生状況について、事務局より説明をお願いします。

○学務課長

別紙資料に基づき説明する。

○教育長

報告(1)について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

次に、報告(2)社会教育課関係事業について、事務局より説明をお願いします。

○社会教育課長

別紙資料に基づき説明する。

○教育長

報告(2)について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

次に、報告（3）学校給食共同調理場運営状況について、事務局より説明をお願いします。

○共同調理場所長

別紙資料に基づき説明する。

○教育長

報告（3）について、何かご意見、ご質問等ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

次に、行事予定について、事務局より説明をお願いします。

○学務課長補佐

別紙資料に基づき説明する。

○教育長

その他ございませんか。

〈全員なしの声〉

○教育長

それでは、以上をもって本日の会議を終了いたします。

(午後5時12分)

以上、会議の概要を記録しここに署名する。

平成29年 6月23日

矢巾町教育委員会

教育長

和田 啓

教育長職務代理者

関村 昭子

委員

犬坊 一男

委員

掛川 はるな

委員

藤 学